

A09 すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議

代表者：前川 功一

住 所：広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉士会内

TEL：082-254-3019

① 社会課題の解決のための事業の名称

幅広い障害児者の理解

② 事業の総予算額(助成金申請額)

1,449,000円(1,300,000円)

③ 事業の目的

ノーマライゼーションの理念を普及するために、児童・生徒や地域住民の障害児者へ対する正しい理解を広め、障害のある方々が地域で安心して暮らせる社会を目指します。

④ 事業の内容

(1) 出前講座・語り部活動の開催

地域:広島県内全域

対象:すべての県民(主に小・中・高等学校および地域住民等で構成される団体)

内容:障害当事者や福祉従事者等から、自らの体験談や障害児者を取り巻く環境の実情を伝え、学習機会を提供します。

方法:①学校からの要請に応じて、道徳、総合学習、特別活動等の学習時間帯を活用し訪問型の出前講座を実施します。

②地域住民等からの要請に応じて、研修会、勉強会、茶話会等における語り部活動を実施します。

③「すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議」を構成する28団体からの推薦等により講師を調整します。

回数:年間15回程度(出前講座・語り部活動を合わせた回数)

(2) 講演会の開催

行政(自立支援協議会を含む)と連携し、県内複数の市町で講演会を行います。

今年度のテーマは、平成30年7月豪雨の際、災害時要支援者とされる当事者の方々がどのように行動したのか、また関係者がどのように支援したのか、当事者や支援者から問題点等を伝えていただきます。また、災害が起こった時の支援体制について考え、今後のさらなる改善に向けて意見をまとめます。

⑤ 備考